

自分のよさを知り、自分に自信を持ち、自己肯定感が高い子どもを育てたい。

自分が好き 友だちが好き 学校が好き 湯川村が大好きな ゆがわっ子

湯川の子どもたちは、中学校を卒業すると他の市町村で学んだり生活したりする。「湯川村出身です」と自信と誇りを持って言える子どもを育てたい。

【めざす子ども像】 ※中学校の目指す生徒像から

① かしこい ゆがわっ子
自ら気づき、考え、行動できる子



② しなやかな ゆがわっ子
あらゆる変化や多様性を受け止め、周囲と調和を図りながら柔軟に対応できる子



③ たくましい ゆがわっ子
強固な意志で励み、挑み、乗り越えることができる子



- ①ふくしま学力調査、全国学力量習状況調査において、すべての学校、学年、教科で平均正答率が県（全国）平均以上。また、それぞれの意識調査において、すべての学校、学年で国語、算数(数学)、各教科(理科、英語)が好きが県（全国）平均以上
- ②学力検査（NRT）において、すべての学校、学年、教科で、偏差値が小学校52、中学校51以上、アンダー・アチーパー0
- ③1カ月の平均読書冊数において、全ての学校、学年で前年よりプラス1冊

- ④学校アンケート項目「あいさつ」で保護者評価4.2以上
- ⑤3月までには、いじめ未解決0、不登校0
- ⑥全国学力・学習状況調査「自分にはよいところがあると思う」「将来の夢や目標を持っている」が、すべての学校・学年で全国平均以上
- ⑦WEB Q-Uで学級満足度尺度「学級生活満足度」、学校生活意欲プロフィール「総合」それぞれ1学期より2学期のポイントを向上させる

- ⑧学校アンケート項目「メディアコントロール（1日2時間以内）」で保護者評価で幼稚園・小学校・中学校4.2以上
- ⑨学校アンケート項目「毎日、朝食を摂っている」で保護者評価で幼稚園・小学校・中学校4.5以上
- ⑩学校アンケート項目「早寝・早起き」で保護者評価で幼稚園・小学校4.1・中学校3.8以上
- ⑪全国体力・運動能力調査において、全ての学校、すべての学年で全国平均以上
- ⑫小学校・中学校のむし歯治療率100%

【達成するための手立て】

- 【放課後児童クラブでこれだけは】
- 学習・整頓・読書の習慣をつける。①
 - 学年を超えて友情を育む。②
 - 「自分らしさ」を見つける。③

- 【家庭でこれだけは】
- 早寝・早起き・朝ご飯①②
 - メディアコントロールの推進①②
 - 「あいさつ運動」の実行③
 - 読書の習慣④
 - 子どもと話す時間の確保⑤
 - お手伝い⑥
 - 家庭学習の時間の確保（学年に応じた時間）⑦

- 【地域との連携】
- ◆地域の方々が学校へ
 - 体験学習（農業体験等）での連携
 - 見守り隊の協力（おらが村の応援隊の活用）
 - 畑での作物栽培（畑の整備、苗の提供）の協力
 - ◆学校から地域へ
 - 勝常寺念佛踊への参加
 - ゆがわ村民発表会への参加
 - ゆがわ村民運動会への参加
 - ここがふるさと作文コンクールへの参加

- 【教育委員会の施策】
- 地域学校協働活動およびコミュニティスクールの促進
 - ICT教育の充実（タブレット・PC等の活用）⑧
 - ICT研修会の開催
 - 外国語教育の推進⑨
 - ・ALT2名の配置と活用
 - ・小5・6年生、中学生の英語検定受検料1回無料
 - 教職員の指導力向上⑩⑪⑫
 - ・学校教育アドバイザーによる指導助言
 - 特別支援教育の充実⑬⑭⑮
 - ・特別支援アドバイザーによる指導助言
 - ・教育支援員の配置と活用

【小中学校でこれだけは】 □いつでもどこでも「褒める」「認める」「励ます」を基本とした指導

＜授業でこれだけは＞①

授業前

- 本時のねらい（授業後の達成された具体的な子どもの姿）、手立てを明確にもって臨む。

授業中

- 「学習したい」というめあてを設定し、明示。
 - ※赤チョーク
- 解決の見通し（結果・方法）
 - ※電子黒板・タブレットの活用
- 自分の考えをもつ時間、伝える場の設定
 - ※電子黒板・タブレットの活用
- 思いや考えを深める「話し合い」をコーディネート
- 学んだことを生かして、習熟したり練習したりする時間の確保※タブレットの活用
- 充実感・達成感など学びの手応えを感じる「まとめ・振り返り」※青チョーク

授業後

- ねらいが達成されなかった子どもへの対応

＜各教科等で＞

特別の教科 道徳で

- 保護者への授業公開
- 郷土愛に関する内容の充実⑯
- いじめに関する内容の充実⑰

体育科で

- 運動身体づくりプログラムの実施⑱

学級活動で

- いじめ問題の指導の実施⑲
- SSTの導入⑲

学校行事で

- 縦割りでの活動の充実⑳

その他

- 朝読などの読書活動の充実㉑

【学習規律 これだけは】

- 指名されたら返事をする。②
- 次の授業の準備をして、時計を見て着席する。③
- 話す、聴く、書く等の切り替えができる。④

【親和的な学習集団づくり これだけは】

- 「あいさつ運動」の推進⑤
- WEB Q-Uの実施と分析（年2回）⑥
- 縦割りでの活動の推進⑦
- SSTの実施⑧

【家庭学習 これだけは】

- 低20分、中40分、高60分、中180分、中2100分、中3120分の学習時間の最低確保⑩
- 教師が宿題の確認と称賛⑪
- 「家庭学習の手引き」の共通理解⑫
- タブレットを活用した家庭学習⑬

- 【就学前に育てたい姿】
- 大きな声であいさつ・返事ができる。
 - 話を静かに聴くことができる。
 - 決まりを守ろうとする。
 - 文字に対して興味をもつ。

- 【中学校進学前に育てたい姿】
- 自分の考えや思いを相手がわかるように話すことができる。
 - 相手の伝えたいことを考えながら、話を聴くことができる。
 - 善悪の判断ができ、守ることができる。

- ＜幼稚園で育てたい10の姿＞
- ①健康な心と体 ②自立心 ③協同性 ④道徳性・規範意識の芽生え ⑤社会生活とのかかわり ⑥思考力の芽生え ⑦自然とのかかわり・生命尊重 ⑧数量や図形、標語や文字などへの関心・感覚 ⑨言葉による伝え合い ⑩豊かな感性と表現
- 【幼稚園の体験 これだけは】
- 人に愛される体験
 - 様々な人に出会う体験
 - 価値のある物に出会う体験
 - 決まりやルールを守る体験
 - 様々な感情体験
 - 絵本に親しむ体験
 - ALTとの交流

- 【健康・安全 これだけは】
- ヘルシー10の推進⑭
 - ①睡眠 ②食事 ③排便 ④おやつ ⑤メディア ⑥運動 ⑦手洗い・うがい ⑧歯みがき ⑨手洗い ⑩元気 ※重点課題は「メディアコントロール」
 - ルール遵守・危機管理意識を高める指導⑮⑯

- 【保育所の年齢別目標と体験】
- 0歳児…生命の維持と情緒の安定
 - 1歳児…安心して自分ですりようとする気持ちの芽生えや言葉との出会い
 - 2歳児…様々な欲求を満たすと共に自我の芽生え
 - 絵本に触れ合う体験
 - ALTとの交流
 - 自然や物との関わり

【「つなぐ」】

- 保・幼連携：相互保育参観 子どもの情報交換
- 幼・小連携：相互保育・授業参観 子どもの情報交換
- 小・小連携：相互授業参観 共通実践 行事などの情報交換
- 小・中連携：相互授業参観 共通実践 子どもの情報（学び・生活）交換
- その他：小学校・放課後児童クラブ連携 学校等・地域連携（スポ少等） 学校等・教育委員会連携